

今年も 市民の
みなさんと

福祉・暮らしに全力投球



左から金子としえ、新井たくみ、山田とし子、滝沢おさむ

新しい年を迎え、「今年こそ、明るい良
い年にしたい」。みなさん共通の願いでは
ないでしょうか。

小泉政治のもとで、増税や負担増、社会
保障の切り捨てなど、一層厳しい状況が続
くなかで、国民の怒りは大きく広がってい
ます。力を合わせて国民本位の政治に変え
ていこうではありませんか。

日本共産党飯能市議団は、今年も「市民
生活第一」、くらしと福祉を守る先頭にたっ
て全力でがんばります。
みなさんのご支援を、引き続きよろしく
お願い致します。

市議会議員

金子としえ

新井たくみ

山田とし子

滝沢おさむ

日本共産党

1 2月議会報告をお届けします

飯能市議団議会報告

連絡先: 飯能市役所内 (控室内線416)
2006年 1月号外 TEL973-2111

多くの業者が泣いている

公共工事代・横領事件

市の責任で解決を！ 日本共産党

飯能市の公共工事・東飯能駅東口
駅前通り線道路改良工事において、
佑和建興社長が工事代金を横領・失
踪して、多くの孫受け企業が工事代
金の不払いで困っています。被害額
は数百万円から一千万円超の業者も。
日本共産党飯能市議団は、この間、
被害を受けている業者の訪問調査を
行ってきました。さらに一般質問で
建設業法四一条では、元請会社が国



東飯能駅東口駅前通り線

の指定を受けた特定建設業者の場合
は、「下請けに工事代金等の不払い
を生じさせた場合、元請け会社が立
て替えて払うこと」を規定している
ことを明らかにし、飯能市が発注者
の責任として、「被害者が国に被害
届けを出すよう働きかけるとも」、
相談窓口を設けてほしい」と求めて
きました。
こうした指摘を受けて、飯能市が
解決に向け、努力することを明らか
にしました。

解決に全力あげます。

日本共産党は、引き続き、国会議

員団とも

連携しな

がら解決

に全力を

あげます。



なんでも
相談

これで見通しが
被害業者の声

被害を受けたある業者は、
「日本共産党に取り組んでもら
い、ありがたい。業者は法律の
ことはよく分からないので、被
害者がまとまって取り組めるよ
うにお願いしたい」と話してい
ます。

アスベスト対策でも前進

日本共産党は議会の一般質問や
埼玉土建飯能日高支部から提出さ
れた「アスベスト対策を求める」
請願の紹介議員として国への意見
書提出に奮闘しました。
こうした動きの中で国は、公営
住宅、不特定多数が使用する公共
施設、ホールや民間施設でも社会
福祉施設には補助することになり
ました。また民間住宅についても
アスベスト対策について地域住宅
交付金制度の中で補助を検討する
など対策に踏み出しました。

市民いじめの政治は許しません

「市民の願い第一」にがんばりました

日本共産党

12月議会報告



ムダ使いやめ、福祉の充実求める

日本共産党の四名の議員団は、十二月議会の議案質疑や一般質問で、くらしや福祉の充実を求めて奮闘しました。

ではこれ 介護が受けられません

自民・公明・民主によって、「介護予防」などとして介護保険法が改悪され、昨年十月から特養ホームやデイサービスなどの施設を利用した場合、食費や部屋代が全額自己負担になりました。年間では平均三九万円もの負担増になります。その上、保険料の値上げも検討されています。サービス内容も大幅に変わりました。

福祉サービス切り捨て

飯能市は、「行革」と称して、公立保育所の民営化、学校給食の民間委託をめざしてパート化をすすめ、正規職員は保育所で六割、給食では四割になっています。

保育所の民営化 給食の民間委託

第一保育所は、川寺・上野線整備にもなつて、平成十五年に移転・建て替える計画でしたが中止になりました。沢辺市長は、道路で園庭が

「これでも」「子育てするなら飯能市」?

その一方で

庁舎別館に5・5億円
市は、市民にはガマンを押しつける一方で、総合振興計画にも合併後の新市建設計画にも、なかつた庁舎別館建設には、五・五億円をつぎ込もうとしています。

公団に32億円の返済
開発地域の学校建設は、本来開発業者が建てるものですが、

公団（現在、都市再生機構）は、美杉台中学校の建設費として、五二億円を立て替え払いし、飯能市が毎年約二億円を支払っています。今後三二億円も公団に返済しなければなりません。

公団などの開発に市民の税金を二〇〇億円もつぎ込み、大原の住宅開発は中止に。こうした公団の責任を明確にし、返済を免除させるべきではないでしょうか。

大型店出店ラッシュで 商店街は悲鳴

西武鉄道が撤退した分譲地開発計画地の中央地区にショッピングセンター建設計画がうちだされました。この計画によると開発面積二・一haに六店舗と約四〇〇台分の駐車場の建設が予定されています。店舗面積は六三〇〇mにも及

びます。郊外型の大型店の出店が相次ぐ中、商店街と競合し、商店経営を圧迫することは明らかです。

